

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	みどり公園課長 梅澤 好二		
		主管課(関係課)【2】	みどり公園課(産業振興課、生活福祉課)		
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】		
活2-1 まちの魅力の創造		人が集まるまちになるために	活力と魅力あるまちづくり		
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】	
	一体的なまちの魅力としての「西東京ブランド」を構築するためには、市民、事業者、行政が連携することが不可欠です。交通関係の事業者などと連携したにぎわいのあるまちづくりをはじめ、多様な主体間の連携による仕掛けが必要です。特に、アニメ産業やさまざまな分野で活躍する人材、石神井川周辺の景観創出など、西東京市の特色ある地域資源を活用し、魅力的な「西東京ブランド」を構築することが必要です。さらに、にぎわいのあるまちづくりのためには、ホームページやコミュニティラジオといった地域の情報媒体を活用し、まちの魅力を発信することが必要です。		・西東京ブランドの構築 ・自然環境を活かした景観形成 ・アニメ産業やさまざまな分野で活躍する人材を活かしたまちづくり ・まちの魅力を情報発信力の強化 ・東大農場を活用したまちづくり	自然環境を活かした特徴あるまちづくりを進め、人が集まるまちとなるための魅力を向上させるとともに、人が集うきっかけづくりや観光資源の研究に取り組みます。	
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】				
特になし					
事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】			
1	水に親しめる環境の整備を進めます	水辺空間などの水に親しめる環境の整備			
2	散歩道の整備を進めます	散歩道などのネットワーク化、散策ルートの設定			
3	西東京市にある観光資源の利活用の検討を進めます	西東京ブランドの構築、まちの魅力の創出			

【施策の成果】

			年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	みどりの散策路めぐりへの参加者数	目標値	200人		単位	人		
		算出式・説明	西東京市の散歩道のネットワークで構成される「みどりの散策路めぐり」への参加者数を計ること、魅力あるまちに育っているかを確認することができます。 ※平成21年度は未実施	実績値	165	376	-			
		達成率	83%	188%	0%	0%				
	指標2	名称	アニメなどの地域資源の活用を検討した数	目標値	5件		単位	件		
		算出式・説明	アニメ、農作物などの地域資源を活用して地域の活性化に向けた取組を進めます。	実績値	0	0	0			
		達成率	0%	0%	0%	0%				
	指標3	名称		目標値				単位		
		算出式・説明		実績値						
		達成率								
	指標4	名称		目標値				単位		
		算出式・説明		実績値						
		達成率								
達成率の平均値				42%	94%	0%	0%			

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度	
満足度(%)	6.5%	満足度(%)	14.1%
満足度(平均ポイント)	-0.2	満足度(平均ポイント)	-0.33
重要度(%)	36.1%	重要度(%)	67.3%
重要度(平均ポイント)	0.07	重要度(平均ポイント)	0.91

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input type="checkbox"/> まだ未達成 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	<input type="checkbox"/> 弱くなっている <input checked="" type="checkbox"/> 以前と同程度 <input type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
		<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
総合評価	判断理由等【24】	施策実施コストの方向性【21】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	
		施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	
【一次評価後の事情変更等】				
説明【23】		なし		
総合評価	判断理由等【24】	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	
		施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化	
総合評価	判断理由等【24】	施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	

【行革本部評価】

総合評価	判断理由等【24】	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み
		施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化
総合評価	判断理由等【24】		まちの魅力の創造については、「散歩まっぷ」や「おでかけマップ」の作成を通じて市内の観光スポット等の紹介を行ってきたほか、東大生態調和農学機構(旧東大農場)の西東京キャンパス再整備に際して周辺地区との一体的なまちづくりを推進するため、東京大学をはじめ、関係機関との協議を重ねてきました。市民意識調査では、現状に対する満足度が平均を大きく下回っているものの、将来における重要度認識も平均を下回っているという状況ですが、前回調査結果と比較して重要度は大幅に伸びていることから、近い将来において重点課題となってくることが見込まれます。平成22年度においては、市誕生10周年記念事業の中で市内アニメ産業との連携による取組を行っているところであり、当面は施策内容・コストともに現状計画ベースを維持し、今回の取組結果の検証等も行っていくことが妥当と判断しますが、将来的な施策内容の拡充について今後検討していく必要があります。
		施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域

【施策内の事務事業貢献度判定】

活2-1 まちの魅力の創造

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
2	散策ルートの調査・研究、整備	みどり公園課	市内に点在する公園や寺社などをネットワーク化し、散策ルートを設定するなどして、歩いて楽しめる空間づくりを進めています。 市では「みどりの散策マップ」を10ルート作成して、自然豊かな気持ちいい緑の中を散歩することができます。
3	産学公連携についての調査・研究（再掲）	産業振興課	（活1-2で再掲） 市内外の大学などの研究機関と事業者及び行政が共同または連携して行う「知的資源」を活用した企業や事業化について、コーディネート及びマッチングを行うほか、新たな展開を模索する異業種間の交流・連携についての調査・研究を進めます。
	人にやさしい椅子づくりのまち推進事業	生活福祉課	（安1-1 人にやさしいまちづくりの推進、バリアフリー誘導補助で実施） 市民がちょっと休む憩いの場として、いごごちのよいイスをまちのあちこちに設置し、人にやさしいイスによるまちづくりの事業を、市民や事業者と協働して取り組むものです。 「西東京市人にやさしいまちづくり推進計画」に基づく「（仮称）西東京市まちなかベンチ設置助成金交付要綱」を策定して、平成22年度より補助制度を実施する予定です。
事業の合計			

総コスト(千円) ：評価年度【28】	事務事業 の評価 (直近)【29】		26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】	
	事業費	人件費				
0	0	0	—	—	石神井川の親水広場化などにより快適な空間の再生を図ることができます。	B
808	0	808	—	—	歩いて楽しめる安全で景観のよい魅力ある空間づくりにつながります。	B
0	0	0	—	—	産学公の連携によるまちの魅力の創出と人が集まるきっかけづくりの研究を行うことで、「西東京ブランド」の構築を目指すものです。	B
0	0	0	—	—	ちょっとした休憩スペースを設けることにより、市内の憩いの場を創出することができるようになります。	B
808	0	808				